

## ヘリコプターの離着陸時の注意点



【お問い合わせ】  
可茂消防八百津出張所  
☎ 43・0476

岐阜県では、消火や救助活動、また、救急患者の救命率向上等のため、消防本部の要請で防災ヘリやドクターヘリが出動します。

給水等の作業や救急患者の手当てのため、学校のグラウンドや広場等への着陸が予想されます。

離着陸時にはヘリコプターから、ダウンウォッシュと呼ばれる台風並みの吹き下ろしの風が発生します。

ヘリコプターの離着陸前には消防車が着陸場所に行き、避難誘導、砂の巻き上がりを少なくする為の散水や危険な物の排除をします。



また、付近の住宅に洗濯物を取り込み、家の窓を閉めるように広報を行いますので、ご協力をお願いします。ベビーカー等も風に弱く注意が必要です。

消防隊からの広報が聞こえたら、離れた場所まで退避をお願いします。

平成 24 年度 全国統一防火標語

**消すまでは 出ない 行かない 離れない**



八百津交番  
43-0002

## 子どもの交通事故防止について

入学・入園により、子どもの行動範囲も広がります。今までとは違う道路を通る機会も増え、この時期、特に心配されるのが子どもの交通事故です。

新たな門出を迎えた子どもたちを、温かい思いやりと細心の注意で悲惨な交通事故から守りましょう。



### ○子どもの特性

【周りのものが目には入らない】

遊びに夢中になっているときは、車が近づいても気がつきません。

【大人の真似をする】

信号無視や無理な横断をする大人をみると、すぐに大人の真似をします。

【抽象的な言葉だけではよく理解できない】

「あぶないよ」、「注意しなさいよ」等と言うだけでは何に注意していいか理解できません。

【物影で遊ぶ傾向がある】

車の周囲や建物・塀の陰等、思わぬところで遊びます。

### ○子どもを守るために

【保護者の方は】

子どもの手本となるように、交通ルールやマナーを守ることはもちろん、年齢にあった教育を繰り返し行いましょう。「信号が青でも車が来ないかを確かめてから横断するのよ」などと具体的に教えましょう。

【ドライバーの方は】

学校や公園の近くでは、「もしかしたら子どもが飛び出してくるかもしれない」と予測し、スピードを控えるなど、安全運転に心掛けましょう。車にお子さんを乗せる場合はシートベルトを着用させ、6歳未満のお子さんを車に乗せる場合は、体格に合ったチャイルドシートを使用し、大切な命を守りましょう。